

たけやの30

2018.5.8
自主学童保育ささのはクラブ

<5月に入った「ささのはクラブ」>

1年生達は、「ささのは」にも学校にも大部慣れて、それぞれの小学校毎に、迎えに行っている。下校の仕方も、少しずつ距離が短くなって来ている。同じ方向に帰る学校の友達とも帰り道におしゃべりしていたり、余裕が出て来ている様子です。

「ささのは」での生活も「先生がお家ごやいなさい」と言ってきたよと初めは言っていた宿題は「学校から「たけや」へ帰って来る「ささのは」はお家といふだよ」ということもよくわかって「ささのは」でやっています。その後は、それぞれの気が合う人達との居場所を見つけて、色々な遊びを展開しています。不思議な遊びに付き合ってくれる、お兄さんお姉さんがいたり、お兄さんお姉さん達が1年生相手に突飛な遊びを考案出してケラケラ笑いながら逃げ回りたり4・5月ならではの光景が広がっています。

2年生以上の人達(特に高学年)にとっても、激動期です。6年生が卒業し、今年は何人かの、元気な人達が退塾したこと、学校ではクラス替えがあって、友達関係が変った時期です。「ささのは」の中で、学校の友人関係の中で「自分の居場所はどこ?」と、全体の構造を組み直している時期です。大人が手助けできることは少ないかもしれないけれど、遊びの中で、色々な取り組みの中で、夢中になれること、一生懸命になれること、を通して、新しい友人関係を作ったり、楽しみを見つけれられるような力を一人一人が自分達の中に見つけていけるようにしたいです。

「5月個人面談」の時間が決まりました。5/26(土)はちよと先なので、その前に、気になることなどありましたら、気軽にご相談ください。また、個人面談アンケートのご希望に添って、時間割を組みましたか?都合が悪くなった方は、早目にお知らせください。

<キャンプの取組が始まっています>

肥後の守(両刃のナイフ)の練習を始めました。

道具を使いこなせるようになる、「自分の生活は自分で作っていく」と自信が深まるもの。手作りおやつでの包丁に次いで、物を削る道具に挑戦を始めました。「ささのは」では、必ず大人が見ているところで使います。1年生には、危なさを説明→使い方の説明。集中できる時間内にできることを日々繰り返して慣れるまでやります。



折りたたみ式のナイフの開け方、持ち方、削り方を、やらかい、きりばして始めました。「どの指が一番働いているか?」と確かめながら、やり始めました。2年以上は、「えーっとどう削け」と言う人もいたけど、すぐ思いつき、真剣に黙々と削る姿は安心して見ていられます。これこそ「積み重ねの成果、なんだな」と思います。夢中になると完璧を目指して何本も削る達人もいて「お願い!もう止めといて!きりばしなくなる!」と4年生根性と言っています。

キャンプの下見に行きます 参加できるかじかさを5/10(木)までに知らせてください。

日 5月13日(日) 行く人 3・4・5・6年のこども、指導員、キャンプ係の保護者

行き方 (こどもと指導員) バス、電車で行きませう。

6:30 ささのはの家集合(時間厳守)

17:00頃 野川こども文化センター
一人帰りが、迎えに来るかは、こどもがわかるようにしてください。

役割 3年 リーダーとしてキャンプ場への道と、キャンプ場の注意するところ、使い方などを調べて来ませう。

4・5・6年 キャンプ中の炊事等に使うまきを今年、ささのはから運んで、持ち下ります。(袋入) キャンプへのいしをぶくらませて、準備に役立ませう。

持物 弁当、水筒、敷物、軍手(お洗濯用) 着替一式(下着も)川用αα両足(カ1等)

キャンプの1泊目の夕食のフリーメニューの相談をしています。

グループ毎に、おかずと汁物を、2~3種類のメニューから選択します。グループメンバーで、食べられない人が居ないのを第一条件にしています。各グループのメニューが決まり次第、2グループずつの組み合わせで、5/16(水)23(木)5/30(木)に練習のため作ります。日程が決まりましたら、お知らせします。